時事問題演習Ⅲ

科目ナンバリング　CAE-201
必修　　2単位

山本　博幸

1. 授業の概要（ねらい）

多くの学生は企業人となろう。

この授業では、社会人、特にビジネスパーソンとして知るべき時事問題を理解するために、まず情報収集、情報分析、金融リテラシーなどビジネス上の常識について学び、それをてこに個別時事問題を学び、産業界に通用する人材の骨格を形成する。

具体的には、より実生活に近い対象をつぶさに検証し企業経営のみならず、あらゆる組織運営に有効なツールを学ぶことになる。日常生活における暗黙知を学びなおすこととも言え、とても楽しい時間としたい。具体的には成功企業を分析や歴史を探ることを加えながら授業を進めてゆく。楽しく、分かり易く、役に立つをモットーに！

生涯使える知識を授けましょう。

2. 授業の到達目標

（1）社会に対する関心の向上
（2）基礎学力の向上（経済・社会・企業の動向をみる力を養う）
（3）明日から企業人として、社会に出ても直ちに適応出来る知恵と教養を磨く
（4）具体的には、経済紙が報道する事象に対してつぶさに理解が出来、場合によって自らの意見を述べることも出来る人材をつくる。
（5）大学や企業や社会に対して望郷心を持つ人材をつくる。
（6）この講義で学んだことを、他人に説明できるようになることを目標とする。

3. 成績評価の方法および基準

中間試験および期末試験の結果70%
講義に対する参加態度15%
課題の提出状況15%

4. 教科書・参考文献

教科書
山本博幸　『日経新聞が読める本』　ディスカヴァートゥエンティーワン

5. 準備学修の内容

6. その他履修上の注意事項

今学期内に第1回目の他に1コマだけLMSによるオンデマンド授業が入ります。
詳しくは授業内でお伝えします。

7. 授業内容

【第1回】　オリエンテーション（LMSによる授業）
【第2回】　情報収集①
【第3回】　情報収集②
【第4回】　情報収集③
【第5回】　金融リテラシー①
【第6回】　金融リテラシー②
【第7回】　金融リテラシー③
【第8回】　中締め
【第9回】　米国情勢①
【第10回】　米国情勢②
【第11回】　中国情勢①
【第12回】　中国情勢②
【第13回】　欧州情勢①
【第14回】　欧州情勢②
【第15回】　総括と試験